

サカイ



SACAY-ALWAYS THE TRIGGER

ものの始まり なんでも堺

TRIGGER 英語 名詞：(銃などの)引き金、きっかけ 動詞：(出来事や反応などを)引き起こす、もたらす
「堺はいつでも何かをもたらすきっかけとなっている」という、過去現在問わず、もの、文化など、
何かが始まる躍動感が、この英語のキャッチフレーズにクールに含まれています。

チケット購入方法

WEBで予約

サカイメイト 検索

(公財)堺市文化振興財団ホームページ

<https://www.sakai-bunshin.com>

- 24時間予約OK
- 財団HP「チケット購入方法」から予約
- お支払いはクレジットカード決済かセブンイレブン支払から選べます
- チケット引取は下記窓口かセブンイレブンから選べます
- sakaiメイトの登録が必要です(WEB予約はIDとパスワードでログイン)

TELで予約

堺市文化振興財団チケットセンター **0570-08-0089** (10:00~18:00)

窓口で直接購入

下記で空席状況を確認しながら、座席を選んでご購入いただけます。

フェニーチェ堺	販売 9:00~20:00	堺市堺区塩浜町2-1-1 / 南海高野線「堺東」駅徒歩8分 TEL:072-228-0440 FAX:072-232-0110 / 第1・第3月曜(祝日の場合は開館)および年末年始
堺市立梅文化会館	販売 9:00~20:00	堺市堺区桃山台2-1-2 / 泉北高速鉄道「得・美木多」駅前 TEL:072-296-0015 FAX:072-291-7083 / 月曜および年末年始
堺市立東文化会館	販売 9:00~20:00	堺市美原区北野田1084-136 / 南海高野線「北野田」駅直結 TEL:072-230-0134 FAX:072-230-0138 水曜(祝日の場合は開館)および年末年始
アルテベル (堺市立美原文化会館)	販売 9:00~20:00	堺市美原区黒山167-1 / 南海バス「美原区役所前」バス停前 TEL:072-363-6868 FAX:072-363-0070 第2・第4月曜(祝日の場合は開館)および年末年始

●ご購入いただいたチケットは公演中止を除き、変更・キャンセルはできません。 ●紛失・破損等いかなる場合においても再発行はいたしません。

フェニーチェ堺・(公財)堺市文化振興財団 寄附のお願い

フェニーチェ堺をはじめ(公財)堺市文化振興財団をご支援いただく寄附金を募集しております。
公益財団法人である当財団への寄付は税制上の優遇措置が受けられます。
詳しくはホームページ、又は(公財)堺市文化振興財団 総務課までお問い合わせください。
TEL:072-228-0114(平日9:00~17:30) FAX:072-228-0115

情報誌設置場所(季刊)

堺市各区役所情報コーナー、文化会館、図書館、その他堺市関係施設、
南海線、泉北高速鉄道の主要駅、その他、配布協力施設など。



堺市提供

案外知られていないことが、堺は灘、伏見をしのご酒造りのまちだった。上方町人文化が花開いた元禄時代(1700年頃)には、酒造りの店が109軒あったという。「和泉」という国通り良い地下水に恵まれ、茶の湯しかりまことに酒造りに適した都市だったのだ。

それら酒蔵は昭和20年(1945)の空襲ですっかり焼けてなくなってしまい、名前が知られている金露酒造はじま、戦災に遭わなかった灘に移っている。

瓶詰めのも堺も始まり、明治期に島井駒吉が参考し、スペイン万国博覧会にも出展したという。その駒吉はあのアサヒビールを設立、初代社長を務めた。



酒のまち。

少年時代、劇画家のさいとうたかをさんの自宅は鶴田池の近く(現・西区山田)にあった。南へ行くと自衛隊の信太山基地で、戦後もまあい時期は米軍の演習場だった。「米軍の標的の裏が真の白だを知って、『こんなところに絵が描けたらどんな気持ちいいだろう』と倉庫からこっそり拝借して、それで紙芝居をつくったこともありまし」と市HP内の「堺をおもえ...」で、告白し、「潜入するゴルフ13」を自ら先取りしていた。

2014年8月に堺市立文化館で開かれた「ゴルフ13の世界展」では火銃鑑を持つゴルフが登場。「敵に回したくない男」と、戦国武将でも思ったことだろう。



鉄砲の町のヒーロー。

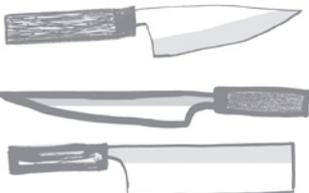


書く女性たち。

日本近代文学を切り拓いた「情熱の歌人」と与謝野晶子、脚本界の大御所・橋田壽賀子、脚本にとどまらず絵本も手掛ける今井雅子と、女性作家の活躍がめざましい堺。「サラバ」で第152回直木賞を受賞した西加奈子はテヘランに生まれカイロと東北ニュータウンで育ち、与謝野や橋田の出身校である府立泉陽高に通った。西がリズベクトする同世代の小説家・第151回芥川賞を受賞した柴崎友香は大阪府立大学の卒業生だし、2013年に他界した偉大な小説家・山崎豊子は浜寺に住んでいた。女性の書き手を覚醒させる「気」が堺には立ち込めているのかもしれない。

鋼を鍛^鍛ぐためにつくられた出刃包丁、それを刺身にする柳刃包丁も堺が発祥とされる。とどのつまり和包丁の多くは堺によってつくられ続けているのだ。日本のプロの板前の90%以上がメイトイン堺の包丁を使っているとも言われている。

京都・錦市場の刃物司「有次」は桶狭間の合戦があった1560年創業の大老舗で、その和包丁は京都中の料理人の必須アイテムだがそれも堺製。ユネスコ無形遺産の和食は堺が支えているのだ。ちなみに出刃包丁は「出っ歯の鍛冶屋」がつくったからその名もつけられたという話も江戸時代の『堺鑑』にある。



和食を支える。

明治元(1868)年の明治維新で、幕府直轄地だった堺は堺県となる。県庁は西本願寺堺別院にあった。和泉・河内、そして後に大和(今の奈良県全域)が編入され、大阪府をのりく大和県が設置された。明治14年大阪府に合併、次いで奈良県が分離される。大阪府堺市になったのは、市制町村制が施行された明治22(1889)年。東京、大阪、名古屋、京都などと同じに堺市ができた。すなわち、大阪府には大阪市と堺市の二つの市が誕生したことになる。堺は明治維新後も都市としての面目躍如たるものがあるのだ。



「帝国第一の市場」と世界を股にかけた葡萄牙商人に目され、宣教師セビエルが来た堺。家商の日比屋了庵が彼を迎え、当時では珍しい瓦葺き階建ての邸宅で布教した。その数年後には宣教師ルイス・フロイスも来堺、信長に厚遇されている。彼らはキリスト教と一緒に、世界の文物を持ってきた。しかし堺商人は単に他国の商人を迎えていただけでいい。諸大名と同等の特許を受けて南洋貿易にあたった冒険的商人であった。納屋助左衛門安とは「ルソンの壺150個を秀吉の口入れて諸大名に売り百万の富を得た。」



ザビエルが来た。

1960年代に64.8%と前代未聞の視聴率を獲得したのが「てなもんや三度笠」。その劇中の名台詞でもある「あたり前田のクラッカー」は、「見たことがないが知っている」永遠のフーズ。観劇や映画、遠足、旅行の友の赤い小箱「都こんぶ」は、地下鉄から新幹線の駅売店にまで置いてある。堺の菓子を見てみると、くるみもちの「かん袋」は創業1329年で後醍醐天皇もみくり。創業1532年「本家小嶋」の芥子餅、元禄創業の「八百源」の内桂餅など。とてつもなく古いが、どれも時代のヒントにあふれてどこか愉快だ。



あたり前田の。

全国に「銀座」と名の付く繁華街は600あるといわれる。けれども最初の銀座は、商業都市・堺の「灰吹銀座」を旗し技能集団たちによる「南銀座」だ。その発展形が家康の命による伏見の銀貨鋳造所である。技術長として堺の銀炊極・大黒常足が活躍。「銀座」の名称が生まれた。そして後に江戸に移るのだが、堺は日本の貨幣制度生みの親であり、それなしには「銀ぶらも」「銀座の恋の物語」もない。銀座の一流ブランドのブティックレストランも、クラブのママやホステスも堺に足を向けて寝られない。



本家 GINZA.

8月

2日(金)
開演11:30 / 開場11:00

ランチタイムコンサート〜劇場へようこそ〜「気楽にオペラ」 堺市立榊文化会館ホール
 <前売>2,500円 <当日>3,000円 全席指定 発売中
 主催:堺市立榊文化会館 企画:構成:COPALインタープライズ

17日(土)
開演13:30 / 開場13:00

第48回堺市新人演奏会 堺市立東文化会館5階メインホール
 <前売>1,200円 <当日>1,500円 自由席 発売中 主催:(公財)堺市文化振興財団

17日(土)
開演14:00 / 開場13:30

日本の伝統音楽・舞臺シリーズ「第12回桐文寄席」米園治・南天二人会 堺市立榊文化会館ホール
 <前売>2,900円 <当日>3,300円 全席指定 発売中
 主催:堺市立榊文化会館 制作協力:米朝事務所

17日(土)
開演19:00 / 開場18:30

Saturday Jazz Time Vol.51 アルテルベル(堺市立美原文化会館)ホール
 <前売・当日>1,000円 自由席 発売中 主催:アルテルベル(堺市立美原文化会館)

9月

7日(土)
開演15:00 / 開場14:30

ポルトガルギター&マンドリン「マリオネットコンサート」〜アコースティック Sacay〜 堺市立東文化会館5階メインホール
 <前売>1,500円 <当日>2,000円 全席指定 発売中 主催:堺市立東文化会館

14日(土)
開演19:00 / 開場18:30

アルテルベルロビーコンサート アルテルベル(堺市立美原文化会館)ホールロビー
 シヤンツァン 伊藤エリココンサート
 <前売>1,000円 <当日>1,200円 自由席 発売中 主催:アルテルベル(堺市立美原文化会館)

17日(火)
①開演10:00 / 開場9:30
②開演13:00 / 開場12:30

第11回堺東文化名画展 ①「闇のある場所」②「風と共に去りぬ」 堺市立東文化会館5階メインホール
 <前売>各500円 <当日>各600円 全席指定 発売中 主催:堺市立東文化会館

22日(日)
開演12:30 / 受付12:15
メインコンサート15:20開演

リズム★パラダイス〜ここから大人まで楽しめる! みんなで楽しむ演奏会コンサート〜 アルテルベル(堺市立美原文化会館)ホールほか
 <前売・当日>大人1,000円 子供500円 自由席 発売中
 主催:(公財)堺市文化振興財団 / アルテルベル(堺市立美原文化会館)

28日(土)
開演15:00 / 開場14:30

TANGO COQUETA CONCERT with エルネスト&アヤ 堺市立東文化会館5階メインホール
 〜アルゼンチンタンの世界へようこそ〜
 <前売>1,500円 <当日>2,000円 全席指定 発売中 主催:堺市立東文化会館

10月

6日(日)
開演14:00 / 開場13:30

高橋竹童 津軽三味線演奏会 堺市立榊文化会館ホール
 <前売>2,500円 <当日>3,000円 全席指定 発売中 主催:堺市立榊文化会館

20日(日)
開演14:00 / 開場13:30

第九回 ぶんか寄席 〜堺の噺家SP〜 堺市立東文化会館5階メインホール
 <前売>1,000円 <当日>1,200円 自由席 発売中 主催:堺市立東文化会館

22日(火・祝)
開演10:00

Kitanoda Entertainment Festival 音楽と笑いがあふれる日 堺市立東文化会館とベルヒル北野田
 および北野田駅前西園ビル
 <前売>落語通し券2,800円(50名限定) <当日>落語1回〜5回500円 最終(6回目)のみ1,000円 ※音楽は無料(座席のみ)
 自由席 8月3日(土)発売 主催:北野田エンターテインメントフェスティバル実行委員会
 共催:堺市立東文化会館

11月

23日(土・祝)
開演13:00 / 開場12:30

秋の名画鑑賞会「0.5ミリ」 堺市立榊文化会館ホール
 <前売>500円 <当日>600円 全席指定 8月17日(土)発売 主催:堺市立榊文化会館

27日(水)
開演18:30 / 開場18:00

第41回堺市民寄席「桂米朝一門会」 堺市立榊文化会館ホール
 <前売>3,500円 <当日>4,000円 全席指定 8月24日(土)発売
 主催:(公財)堺市文化振興財団 堺市立榊文化会館 制作協力:米朝事務所

1月

19日(日)
開演14:00 / 開場13:00

「ローマの休日」全編上演ライブ・コンサート フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)大ホール
 <前売・当日>S席7,000円 A席5,000円 全席指定 8月31日(土)発売
 主催:(公財)堺市文化振興財団 共催:フェニーチェ堺
 ※一度に2席以上の購入はクレジットカード決済(引当金あり)

2020年

無料イベント

8月31日(土)〜9月23日(月・祝)
 開場10:00〜18:00
 ※9月4・11・18日は休館日(水)のため休み

**レジェンドで知ろう堺のアート
〜岩田千虎作品展〜**

堺市立東文化会館2階ギャラリー

入場無料 主催:堺市立東文化会館

9月6日(金)〜8日(日)

堺市民芸術祭

フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)大ホール他、
堺市立榊文化会館第1講座室

9/6(金) 11:00〜 堺市民芸術祭開会式 (フェニーチェ堺 大スタジオ)

9/7(土)

9:45 開催記念セレモニー
 10:00〜15:00(受付14:30まで) 堺市民芸術祭茶室 星茶楼3枚煎り1,000円 (フェニーチェ堺 エントランスほか)
 10:00〜17:00 第71回堺市いけばな展 美術(書道) (フェニーチェ堺 文化交流室・ガレリアほか)
 10:30〜 堺市邦楽協会演奏会 朝と晩の膳組 (フェニーチェ堺 大ホール)
 13:00〜17:00 堺・堺と秋後祭2019&ナイズのすずめ祭り2019 (フェニーチェ堺 小ホール)
 14:20〜 カクテルコンサート (フェニーチェ堺 大ホール)
 17:30〜 朗読劇「演劇」 (フェニーチェ堺 大ホール)

9/7(土)〜9/8(日) 10:00〜17:00 美術(洋画・写真・つまね絵・水墨画) (フェニーチェ堺 ガレリア)

9/8(日)

11:00〜16:00 第33回堺市民芸術祭開会式 入会料1,000円 (堺市立榊文化会館第1講座室)
 11:00 邦楽部会 朗読会(日本舞踊の会 春舞踊の会 民舞舞の会) (フェニーチェ堺 大ホール)
 12:30〜17:00 楳図ついで展! (フェニーチェ堺 小ホール)
 14:00〜16:00 講演「南極大陸探検(氷雪帯)から見た地球環境変化についてPART II」 (フェニーチェ堺 大スタジオ)
 17:00〜 2019/バリエーションティパル公演 (フェニーチェ堺 大ホール)

入場無料 自由席 主催:堺市文化団体連絡協議会 共催:フェニーチェ堺 特別協力:堺市
 後援:(公財)堺市文化振興財団 問合せ:堺市文化団体連絡協議会 事務局 072-228-1144

9月22日(日)

開演13:30 / 開場13:00

堺市少年少女合唱団・ウェスティ(堺市立西文化会館)ホール
堺リプスハーモニー合同定期演奏会 第1ステージ「合奏」 第2ステージ「ミュージカル」

入場無料 自由席 主催:(公財)堺市文化振興財団 問合せ:(公財)堺市文化振興財団 072-228-0880

9月29日(日)

開演13:30 / 開場13:00

桐文朗読発表会 堺市立榊文化会館3階第1講座室
 入場無料 自由席 主催:堺市立榊文化会館

チケット購入先

W WEB購入 (P7)

S 電話・窓口購入 (P7)

T チケットぴあ(Pコード)
0570-02-9999

ローネットチケット(コード)
0570-084-005

e e+(イープラス)
http://eplus.jp

★ 未就学児入場不可

主催・問い合わせ先はP7へ

フェニーチェ堺 10/1(火) グランドオープン

約60公演ラインナップ! クラシック、ポップス、ジャズ、伝統芸能、バレエ、ダンス、キッズ、多彩な公演が目白押し! Web、電話、窓口で発売中、完売必至の公演も多数! お見逃しなく!

最新公演情報 ▶ **フェニーチェ堺 検索**

特別企画 Vol.2 無料配布中

自由席の他、席が定まる**FENICE SACAY** GRAND OPEN 2019

◎ 日川 啓

チケット好評発売中

舞台「かいつソロリと なぞのスパイ・ローズ」 かいつソロリ	シルク・ドゥ・ヴアン シンフォニー シルク・ドゥ・ヴアン	桂文枝独演会 桂文枝	ソフィア・リステン & リヤ・ペロヴァフ「名曲の花束」 ソフィア・リステン リヤ・ペロヴァフ
---	--	----------------------	---

堺 アルフォンス・ミュシャ館/箱根ラック美術館 共同開催

アルフォンス・ミュシャ没後80年記念特別展

アルヌーヴォーの花園
Flower Garden of Art Nouveau

2019年 7月6日(土) - 10月14日(月祝)

フランスの19世紀後半を彩ったアルヌーヴォーを代表する芸術家アルフォンス・ミュシャ。没後80年に開催する本特別展では、ミュシャが初めて制作した代表的な装幀パネルを中心に、同時代に活躍したルネ・ラリックのジュエリーやガラス工芸品と共に約130点を紹介します。さらに、公益社団法人日本フラワーデザイナー協会(NFD)の協力による、作品とコラボレートしたアート・ウィジャールフラワーでのフラワーアレンジメントもお楽しみいただけます。

イベント ※要申込 (申込・申込方法はHPへ)

フラワーデザインワークショップ
各日 14:00 ~ 材料費2,500円+観覧料 定員 15名(先着順)
A 7月21日 (日) 14:00 ~ 巻戻料 定員 80名(先着順)
B 8月 7日 (土) 巻戻料の植物を使ったアレンジメント
C 9月 7日 (土) ハーバルウム

講演会「動植物デザインに宿る生命力 - ミュシャとラリックの装飾をよみとく」
9月 22日 (日) 14:00 ~ 巻戻料 定員 80名(先着順)
講師: 鶴岡真弓氏 (多摩美術大学芸術人類学研究所 所長・教授)

開館時間: 9:30 ~ 17:15(入館は16:30まで) HP▶
休館日: 月曜日(休日の場合は除く)
休館期間: 7月16日、8月13日、9月17日、9月24日
観覧料: 一般500円、高校生400円、小学生100円
※小学生未満、障がい者手帳をお持ちの方と介助者、障がい者おひき65歳以上の方は無料
※20人以上、100人未満の団体は別料金 詳細は特別観覧券
〒590-0014 堺市堺区塩田町1-2-200 ベルマージュ 箱根美術館
TEL:072-222-5593 FAX:072-222-6833 HP:hp.jp/mucho.sakai-bunshin.com

植物のカタチ
The shape of the flowers and the plants

ミュシャ
ラリック
Musha and Lalique

主催:公益社団法人堺市文化振興財団 堺 アルフォンス・ミュシャ館
協賛:箱根ラック美術館、公益社団法人日本フラワーデザイナー協会(NFD)
 후원:堺市文化振興財団(後援:堺市立美術館)カドミー(一宮)事務所
写真提供:【株式会社アート・プレス】

表紙について 一百万島・古市古墳群 祝 世界文化遺産登録決定 - 仁徳天皇陵古墳

仁徳天皇陵古墳は、墳丘の大きさが486メートルと、エジプト・ギザのクフ王のピラミッドや中国の秦始皇帝陵よりも大く、世界三大墳墓の一つに数えられています。古墳の領域は深を象り甲斐園球場が12個も入る広さで(約47万平方メートル)、古墳を造るには、1日最大2,000人の人々が働いても15年以上かかったといわれている世界に誇る文化遺産です。

【仁徳天皇・豆知識】ある日仁徳天皇が民家から炊事の煙がたのほらいい光景を見て、人々が困っているの察し、課役を減らすなど善政を行った、という言い伝えが残るなど、聖帝とたたえられた理想的な天皇とされています。

(参考:堺市HP—堺市博物館 仁徳天皇陵古墳百科—)

堺市提供

PICK UP SACAY **ピックアップ公演**

リズム★パラダイス
～こどもから大人まで楽しめる! みんなで楽しむ 打楽器コンサート～

9月22日(日) 開演12:30 / 受付12:15
メインコンサートは15:20開演

アルテベル
ホール ほか

手づり楽器体験や(株)サクラクレパス事業協力によるステッキ打楽器、リズムパラウ衣製作りなど、楽しめる内容がいっぱい、ワークショップで作った衣装や楽器を持ってメインコンサートに参加しよう!

※手づり楽器体験(材料費別)や和太鼓体験などは12時30分開演

<前売>当日>大人1,000円 子ども500円 自由席

発売中: 主催:(公財)堺市文化振興財団 / アルテベル(堺市立美術館)

協力: 株式会社 **サクラクレパス**

リズム★パラダイス

※子ども料金は、①園児から小学生まで、②中学生からは、③高校生以上になると、異なるので要予約。

②歳以下の子供様でもお席が必要な場合はチケットが必要です。

S 55942

レジェンドで知ろう堺のアート
～岩田千虎作品展～

8月31日(土)～9月23日(月・祝) 堺市立東文化会館
開場10:00～18:00 2階ギャラリー

堺を代表する彫刻の彫家 岩田千虎は、獣医師でもあり、教師でもあり、そして動物をこよひ愛した三刀流の秀才であった。1,000以上の彫像を育て、数あるものを数にも、在籍を17体、産品1,000個以上に及ぶ。また、不平等な才であった。その彫家生涯は没後50年を過ぎや摩の誇りとしての栄誉も忘れられようとしている。この展示会は堺のレジェンドである岩田千虎にスポットをあて、その功績と偉業をたたえる作品展となっています。

入場無料 主催:堺市立東文化会館
※9月4日・11日・18日は休館日のため

リズム★パラダイス

高橋竹童 津軽三味線演奏会

10月6日(日) 開演14:00 堺市立梅文化会館ホール
開場13:30

津軽三味線の大家・高橋竹童の豊かな実存性のある三味線の演奏は、昨年開催された30周年を記念して実現しております。どうぞお楽しみください。

予定曲目は「津軽じょんから節」「風の堂」「津軽あいや節」ほか

<前売>>2,500円 <当日>>3,000円 全席指定

発売中: 主催:堺市立梅文化会館

「ローマの休日」全編上映ライブ・コンサート

2020年 1月19日(日) 開演14:00 フェニーチェ堺 大ホール
開場13:00

映画史上傑作と評される名作「ローマの休日」、セリフや音楽はそのほかに、作品の舞台となつたローマからやってくる「フェニーチェ堺」ローマ・イタリア音楽家団の生演奏とともに全編上映でお届けします。

<前売>当日>S席7,000円 A席5,000円 全席指定
※一度に枚以上の購入でS席以上には81,000円の割引あり
フェニーチェ堺・各文化会館窓口、堺市文化振興財団チケットセンターのみ取り扱い

8月3日(土)発売 主催:(公財)堺市文化振興財団 共催:フェニーチェ堺